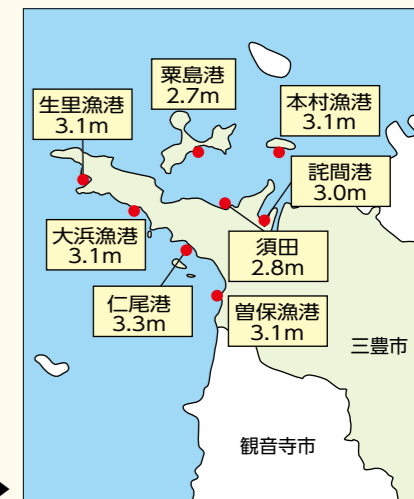


香川県に最大クラスの南海トラフ地震がやってきたら・・・ 津波による海面の高さ3m超!

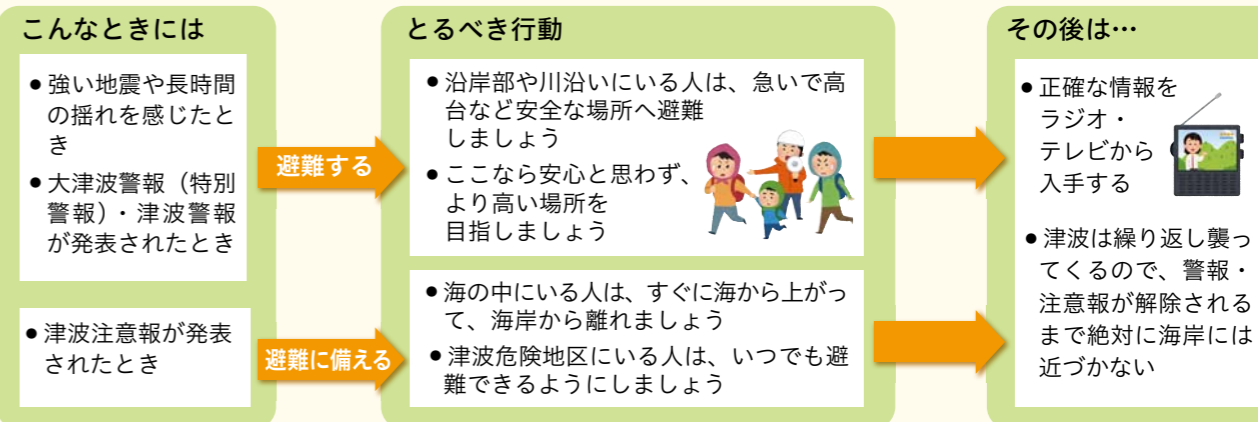
津波から命を守る

平成23年3月11日に起こった東日本大震災は、日本での観測史上最大のマグニチュード9を記録し、世界的にも4番目の大きさとなりました。巨大地震が引き起こした大津波により、多くの尊い命が失われました。南海トラフ地震が発生すると、揺れによる被害が生じ、その後、津波が襲ってきますが、早く避難をすることで人的被害は軽減できます。地震・津波を「正しく知り」「正しく判断し」「正しく行動する」ことが大切です。



周辺主要港の最高津波水位予想▶

津波から命を守るためには?



避難情報を正しく知っておきましょう

最近、災害により各地で甚大な被害が発生して高齢者が犠牲になる確率が高くなっています。人的被害が発生する危険性が高まった時には、市が避難情報を発令しますので、各情報に応じて自分の身を守るための早めの避難行動をとりましょう。

危険度・緊急性

避難指示 (緊急) 切迫した状況であり、災害による人的被害の発生する可能性が非常に高いと判断された状況

- 緊急に避難場所へ避難しましょう。
- 外が危険な場合は、屋内の高いところに早急に避難しましょう。

避難勧告 災害による人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況

- 速やかに避難場所へ避難を開始してください。
- 外が危険な場合は、屋内の高いところに避難しましょう。

避難準備・高齢者等避難開始 災害による人的被害の発生する可能性が高まった状況

- 高齢の人、体の不自由な人、小さい子どもがいる人など、避難に時間が必要な人は、避難を開始しましょう。
- 気象情報に注意し、危険だと思ったら早めに避難をしましょう。

じんけん探訪65

誰もが住みよいまちづくり 新しい県条例施行 障がい者差別解消へ

4月に新たに施行された県条例、「香川県障害のある人もない人も安心して暮らせる社会づくり条例」は、障がいのある人もない人も互いに尊重し合い、県民みんなで社会的障壁をなくして誰もが暮らしやすい香川を作るのが目的です。障害者基本法や障害者差別解消法などを踏まえ、基本理念と県の責務、および市町や県民・事業者の役割、障がい者差別の禁止などを定めています。社会的障壁とは、心身機能に障がいがある人の日常生活を困難にしているもの全てで、例えば段差などの物、障がい者が利用しにくい制度、障がい者のいないことを前提にした慣行、誤解や観念などを意味します。条例は「障がいを理由とする差別の多くが、障がいのある人に対する偏見、誤解その他の理解の不足から生じていることおよび誰もが障がいを持つこととなる可能性があることを踏まえ、全ての県民が、障がいおよび障がいのある人に対する理解を深める必要がある」としています。

福祉課 ☎73・3015
人権課 ☎73・3008

目指せ 男女共同参画社会

No.60

職場のハラスメントで つらい思いしていませんか? 職場におけるセクシュアル ハラスメント(セクハラ)とは

職場において、性的な冗談やからかい、食事やデートへの執拗な誘い、身体への不必要な接触など、意に反する性的な言動が行われ、拒否したことで不利益を受けたり、職場の環境が不快なものとなることをいいます。男性も女性も、加害者にも被害者にもなり得る問題で、異性に対するものだけではなく、同性に対するものも該当します。

職場とは、例えば…

- ・ 出張先
 - ・ 取引先の事務所
 - ・ 顧客の自宅
 - ・ 取材先
 - ・ 業務で使用する車中
 - ・ アフターファイブの宴会(業務の延長と考えられるもの)
- 「職場のセクハラ対策は事業主の義務です!」

セクハラに関する相談

香川県労働局 ☎087(811)8924

新コーナー

地域おこし協力隊 活動レポート No.1



いしい ゆかり 石井 優香

財田でパティシエ体験イベントを開催しました

4月に着任してから早いもので4カ月が経ちました。4月の「謎之丞まつり」をはじめ、5月の「三豊発!! さぬき軽トラ市」での食育クイズラリーなど、いろいろな行事に参加しながら、たくさんのご縁をいただきました。市内のどこのイベントに参加しても、いつも温かい雰囲気迎えられ、楽しい交流を通して、改めて三豊市の皆さまの魅力を感じています。6月から7月にかけては、少しずつ新しい活動に挑戦しており、7月22日には、まちづくり推進隊財田主催のイベントにて、「財田の美味しい食材でパティシエ体験」という子ども向け食育ワークショップを実施しました。子どもたちの豊かな感性に驚かされながら、パティシエとして培った野菜やフルーツの使い方に加え、財田の美味しい農産物についても直に伝えることができました。今後も『食』を軸にした活動展開を目標にしながら、地域の方々と一緒にまちづくりに貢献できればと思います。



①親子での参加が多く、褒められた子どもたちのうれしそうなお顔がたくさん咲きました ②プレート完成! 同じテーマでも表現がさまざま! ③ネックレスを付けた女の子をイメージしたよ ④同時開催の「ランチスタイル講習会」では、財田産の食材で作られた料理がプレートの上に並びました ⑤美味しそうに盛り付けられました。いただきまーす!